

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区  
2015～2016 年度  
第 1 回キャビネット会議 議事録

日 時 2015 年 7 月 29 日 (水)  
会 議 15:00～17:00  
懇親会 17:15～19:15  
場 所 リーガロイヤルホテル京都 2F「春秋の間」

司会 地区キャビネット幹事 松野 泰治

1) 開会ゴング 地区ガバナー 永田 賢司

2) 定足数の確認および出席者の紹介 地区キャビネット幹事 松野 泰治  
構成員 52 名中 51 名の出席の確認があった。

3) 開会挨拶 地区ガバナー 永田 賢司  
前回のキャビネット会議にてお約束をした目標の一つである会員増強（特に家族会員を含む）を目的として、20 名以下のクラブを 335-C 地区よりなくする方法論が説明された。まず、ゾーン・チェアパーソンを中心として GMT、GLT、FWT の 3 委員会が協力して、該当するクラブの例会および諮問委員会に訪問し、その対策を協議する旨の説明があり御協力を関係各位にお願いした。その期間を 6 ヶ月として、達成していないクラブについて、その問題をうきぼりにして再度検討する。また全体では、700 名の会員増強を目指す事、同時に出来る限り会員のリテンションに努めたい。

4) ご挨拶 名誉顧問会議長・前地区ガバナー 森井 士朗

5) 前地区キャビネット役員およびホストクラブに感謝状贈呈  
地区ガバナー 永田 賢司

6) 配布資料の確認 地区キャビネット運営委員長 畑 利和

7) 議長選出  
国際会則および付則第 10 条第 2 項(a)、複合地区会則第 16 条第 3 項により、地区ガバナー 永田 賢司を議長に指名する。

8) 議事録署名人選出 地区ガバナー 永田 賢司  
2R2Z 高橋 歳幸ゾーン・チェアパーソン（京都日吉ヶ丘 LC）  
8R2Z 池尾 宥順ゾーン・チェアパーソン（生駒 LC）

9) 報告事項

1. ガバナー帰朝報告について  
スクリーンにより地区ガバナーより報告

2. キャビネット予備会議議事録について 資料 7～10 頁

3. 335-C 地区組織表変更について 資料 11 頁

4. 第98回国際大会報告書について（日本ライオンズ連絡事務所資料）  
資料12～19頁
5. 今後の国際大会及びアジアフォーラムの開催予定について 資料20頁
6. キャビネット予備会議より第1回キャビネット会議迄の活動経過報告  
および年間主要行事予定について（2015年7月21日現在）  
資料21～22頁
7. 公式訪問日程について（2015年7月21日現在） 資料23頁
8. 周年行事予定について（2015年7月21日現在） 資料24頁
9. ガバナー公式訪問および懇談会について 資料25～27頁
10. 2014～2015年度期首からの会員動静、家族会員について  
（2014年6月末） 資料28～31頁
11. 第1回335複合地区ガバナー協議会資料について  
（2015年7月24日開催） 当日配布
12. 2016～2017年度第2副地区ガバナー有資格者立候補有無について  
資料32～33頁
13. その他

\* 以上全て確認

10) 審議事項

- 第1号議案 LCIF四大交付金助成申請書の件 資料34～40頁  
335-C地区ライオンズクエスト拡大事業  
（予備会議で承認は得ているが、国際本部に再度議事録を  
提出しなければいけない）

\* 承認

ガバナーの提唱にて各ゾーン・チェアパーソン、各委員会委員長より二分間での  
現状報告並びに方針、意見を語っていただいた。

- ・ガバナー方針に基づき、会員増強に協力するという意見が多くあった。
- ・設立より約100年を経てマンネリ化が否めない、キャビネットによりそれを打破してほしい。
- ・ライオンズを府市民に周知してもらう為の方法論を模索したい。
- ・家族会員の制度について理解できない。
- ・家族会員とライオネスクラブとの整合性に困っている。
- ・個々の切磋琢磨により、クラブを魅力あるものとして、新会員が入会したいというクラブにしたい。
- ・その他

11) 閉会挨拶 第1副地区ガバナー 神崎 守

12) 閉会ゴング 地区ガバナー 永田 賢司

地区ガバナー

議長署名 永田 登司

2R2Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 高橋 恭章

8R2Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 池尾 育真